



学校図書館だより

2月号

令和6年2月
柏市立手賀中学校
学校図書館

厳しい寒さが続いますが、暖かな日もあり、木々は芽吹きの準備をはじめています。今年度も残り二ヶ月を切りました。体調には充分気をつけて、新しい春に向かって頑張りましょう。学校図書館は、みなさんの心が温かくなる本を準備してお待ちしています。

第170回

芥川賞・直木賞は1月と7月に発表されます。
気になる本を読んでみよう！

芥川龍之介賞

「東京都同情塔」九段理江著 新潮社

雑誌（同人雑誌を含む）に発表された、新進作家による純文学の中・短編作品のなかから、最も優秀な作品に贈られる賞。

直木三十五賞

「ともぐい」河崎秋子著 新潮社

「八月の御所グラウンド」万城目学著 文藝春秋

新進・中堅作家によるエンターテインメント作品の単行本（長編小説もしくは短編集）のなかから、最も優秀な作品に贈られる賞。

【出典】公益財団法人 日本文学振興会 <https://bungakushinko.or.jp/>



今年はうるう年です！

2月29日に起こった出来事

・1896年

国内金融の統制をおこなう日本銀行本店が、現在の日本橋に完成。

【出典】総合百科事典ボプラディア (Sagasokka!)

・2012年

着工から4年近くを経て、東京スカイツリーが完成。高さ634mはタワー（塔）としては世界一の高さ。（ビルも含むと、ブルジュ・ハリファが1位。）

【出典】『世界史 366日事典』創元社

2月29日が誕生日の作家

・赤川次郎 1948年 福岡県生まれ

『幽霊列車』『三毛猫ホームズ』シリーズ

・辻村深月 1980年 山梨県生まれ

『冷たい校舎の時は止まる』『かがみの孤城』



今月のおすすめ本 テーマは「手紙」



『雪は天からの手紙

中谷宇吉郎エッセイ集』

池内 了: 編 岩波書店 <404>

雪の結晶の美しさに魅せられ、世界で初めて人工雪の制作に成功した科学者、中谷宇吉郎。研究のかたわら、科学を題材にした隨筆も多く著しました。雪の魅力や湯川秀樹など科学者との交流を語った、科学の面白さと味わいに満ちたエッセイ集です。

『手紙屋 蟻雪篇』

喜多川 泰: 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン <913>

「何のために勉強するんだろう？」進路に悩む高校生の和花に、兄の喜太郎が紹介したのは、謎の人物「手紙屋」。十通の手紙をやりとりすることで、夢を実現させてくれるというのですが……。和花が見つけた勉強の本当の意味とは？

『王への手紙 上・下』

トンケ・ドラフト: 作 西村 由美: 訳
岩波書店 <949>

16歳、騎士見習いのティウリは、騎士になるための最後の試練の夜に、見知らぬ男から重要な手紙をたくされます。隣国の王に手紙を届けるという使命を与えられ旅に出るティウリ。行く手にはスパイや陰謀が待っていて……。勇気と知恵で立ち向かう冒険物語。

★学校図書館からのお知らせ★

展示中です！

★「宮沢賢治の作品」

1年生がPOPを作りました♪

★「チョコレートから広がる世界」

2/14はバレンタインデー

3年生のみなさんへ

3年生の最終貸出は、2月22日（木）

最終返却は、3月1日（金）です。



★裏面に「名作まちがいさがし」あり★